



中部電力

ツル植物の伸長抑制技術の開発

電力供給支障の原因 となるツル植物の 成長を抑制します。



電柱の支線に巻きついたツル植物(クズ)

背景・目的

- ツル植物は、電柱や支線に巻きつき地上10m以上の高さまで伸びることがあり、電力の供給支障の原因となるため、効果的な対策が求められています。
- そこで、植物成長抑制剤により、ツル植物の伸長を抑制する技術を確認し、除草業務の省力化や電力設備の故障等のトラブル防止につなげます。



ビニールハウス内のツル植物

特長

- 電力設備に影響をおよぼすツル植物の種類を調査します。
- ツル植物の生育特性を明らかにします。
- ツル植物に最適な植物成長抑制剤の種類・散布条件を明らかにします。

用途

- 配電設備でのツル植物による地絡故障の低減
- フェンスに登るツル植物の除草業務の低減



配電設備に登るツル植物(クズ)



フェンスに登るツル植物(クズ)

開発者の ひとこと

本研究成果を用いて、ツル植物に起因した電力設備の故障件数の低減や除草作業の効率化につなげ、電力の安定供給とコストダウンに貢献していきます。